

広域ごみ処理施設 整備ニュース

平成30年3月
第4号

【発行】
五泉地域衛生施設組合

〒959-1604
五泉市論瀬 8864
☎0250(43)3852
<http://gosen-eisei.jp>

ごみ焼却施設とリサイクル施設

環境影響評価 現地調査がスタート

【環境影響評価とは？】

環境影響評価とは、土地の形状の変更、工作物の新設その他これらに類する事業を行う者が、その事業の実施に当たり、あらかじめその事業による環境への影響について、自ら適正に調査・予測及び評価を行い、その結果に基づいて環境保全措置を含む事業計画を検討するものです。また、調査、予測、評価の手法及びその結果を公表して、住民や市町村などから意見を聴き、

それらを踏まえて環境の保全の観点からよりよい事業計画を作り上げていこうという制度です。

【どんな調査をするの？】

このたびの施設整備計画で環境に影響を及ぼすおそれのある要因として考えられるのは、

- 工事中における影響要因
 - ・ 建設機械の稼働
 - ・ 資材及び機械の運搬等に用いる車両の運行
 - ・ 造成工事
- 施設運転時における影響要因
 - ・ 施設の使用
 - ・ 施設の稼働
 - ・ 廃棄物の搬出入
 - ・ 廃棄物の発生

などが挙げられます。

この影響要因によって調査を必要とする環境要素としては、

- 大気環境（硫黄酸化物・窒素酸化物・粉じんなどの大気質、騒音・振動や悪臭）
- 水環境（水の汚れ・濁り、地下水の水位）
- 動物、植物及び生態系
- 景観

○ 廃棄物や温室効果ガス
などがあり、新潟県環境影響評価条例に則って調査を進めます。

これら環境要素について今年から一年間にわたり現地調査を行い、工事中と建設後の施設運転時の影響を予測・評価して、周辺環境に与える影響が回避または低減できる事業計画となるよう取り組んでいきます。

なお、調査に当たっては業務を委託している「(株)建設技術研究所(本社・東京都)」が平日以外にも休日や夜間も調査を行いますので、周辺の皆様からご理解とご協力をお願いします。

●事業の概要

事業の種類	ごみ焼却施設の設置の事業
事業の規模	◇ごみ焼却施設 (133 t/日) ◇リサイクル施設 (11 t/日)

●環境影響評価方法書の手続き経過 (方法書=どのような調査をするか定めたもの)

新潟県へ送付	平成29年10月3日
公告・縦覧	公告日 平成29年10月5日
	縦覧期間 平成29年10月5日～ 平成29年11月6日
意見書の提出	なし
新潟県環境影響評価審査会	現地調査 平成29年11月27日
	審査会 平成30年1月30日
	知事意見の通知
	平成30年2月9日

現地調査地点位置図

<h2>大気質、騒音・振動、悪臭の調査地点</h2>	<h2>水質、地下水、動物、植物、生態系、景観、人と自然との触れ合いの場の調査地点等</h2>										
<p>調査地点は対象事業実施区域の位置、既存の観測所、風向の状況、道路の状況等を踏まえて、以下の調査地点としました。</p>	<p>調査地点は対象事業実施区域の位置、排水の放流先、水路の状況、公園等の分布状況等を踏まえて、以下の調査地点としました。</p>										
<p>半径1km</p> <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> ● : 対象事業実施区域 ----- : 市界 ● : 調査地点 ----- : 工事用車両・運搬車両の主要運行ルート <p>調査項目</p> <table border="0"> <tr> <td>1 : 環境大気、地上気象、悪臭</td> <td>5 : 環境大気</td> </tr> <tr> <td>1' : 騒音、振動</td> <td>6 : 沿道大気、騒音、振動</td> </tr> <tr> <td>2 : 環境大気、騒音、振動、悪臭</td> <td>7 : 沿道大気、騒音、振動</td> </tr> <tr> <td>3 : 環境大気</td> <td>8 : 沿道大気、騒音、振動</td> </tr> <tr> <td>4 : 環境大気、騒音、振動、悪臭</td> <td>9 : 上層気象</td> </tr> </table>	1 : 環境大気、地上気象、悪臭	5 : 環境大気	1' : 騒音、振動	6 : 沿道大気、騒音、振動	2 : 環境大気、騒音、振動、悪臭	7 : 沿道大気、騒音、振動	3 : 環境大気	8 : 沿道大気、騒音、振動	4 : 環境大気、騒音、振動、悪臭	9 : 上層気象	<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> ● : 水質調査地点 ● : 地下水の水位調査地点 ● : 景観調査地点 ■ : 人と自然との触れ合いの場の調査地点 ○ : 水質・動物・植物・生態系の調査地域 ● : 対象事業実施区域 ----- : 市界
1 : 環境大気、地上気象、悪臭	5 : 環境大気										
1' : 騒音、振動	6 : 沿道大気、騒音、振動										
2 : 環境大気、騒音、振動、悪臭	7 : 沿道大気、騒音、振動										
3 : 環境大気	8 : 沿道大気、騒音、振動										
4 : 環境大気、騒音、振動、悪臭	9 : 上層気象										

大気質は四季それぞれ7日間、騒音や振動は平日・休日に各24時間/回、悪臭は気温が高く影響が出やすい夏季に調査するなど、適切な時期と回数を選定して調査を行います。
(農作業や交通の妨げにならないよう配慮しますので、ご理解とご協力をお願いします)

平成30年度に実施する業務	平成29年度に実施した業務
<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ごみ焼却施設の基本設計 <input type="checkbox"/> ごみ焼却施設の運営方式の検討 <input type="checkbox"/> ごみ焼却施設建設予定地の造成設計 <input checked="" type="checkbox"/> 最終処分場の基本設計 <input checked="" type="checkbox"/> 最終処分場建設予定地の立木調査 <input checked="" type="checkbox"/> 最終処分場建設予定地周辺の生活環境影響調査 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ごみ焼却施設の基本計画策定 <input type="checkbox"/> ごみ焼却施設建設予定地の測量調査 ならびに地質調査 <input checked="" type="checkbox"/> 最終処分場の基本計画策定 <input checked="" type="checkbox"/> 最終処分場建設予定地の測量調査 ならびに地質調査

そのほかの取り組み